

インマヌエル中目黒キリスト教会

2018年3月25日第二礼拝

パーム・サンディを迎えて

「一粒の麦」

ヨハネの福音書

12章20節～26節

梅田登志枝牧師

聖書朗読

新約聖書

ヨハネの福音書

12章20節～26節

聖書本文は新改訳聖書第三版
(©新日本聖書刊行会)を使用しています

第二版の聖書は 187 ページ

第三版の聖書は 205 ページ

20 さて、祭りのとき礼拝のために上って来た人々の中に、ギリシヤ人が幾人かいた。

21 この人たちがガリラヤのベツサイダの人であるピリポのところに来て、「先生。イエスにお目にかかりたいのですが」と言って頼んだ。

22 ピリポは行ってアンデレに話し、アンデレとピリポとは行って、イエスに話した。

23 すると、イエスは彼らに答えて言われた。「人の子が栄光を受けるその時が来ました。

24 まことに、まことに、あなたがたに告げます。一粒の麦がもし地に落ちて死ななければ、それは一つのみままです。しかし、もし死ねば、豊かな実を結びます。

25 自分のいのちを愛する者はそれを失い、この世でそのいのちを憎む者はそれを保って永遠のいのちに至るのです。

26 わたしに仕えるというのなら、その人はわたしについて来なさい。わたしがいる所に、わたしに仕える者もいるべきです。もしわたしに仕えるなら、父はその人に報いてくださいます。

説 教

パーム・サンディを迎えて

「一粒の麦」

ヨハネの福音書

12章20節～26節

梅田登志枝牧師



< 棕櫚の聖日を迎えて >

エルサレム入京の際、人々は棕櫚の枝を道に敷き詰めたり、手に持ってふりながら、イエス様を迎えます。

< 今朝の聖書箇所について >

エルサレム入京に続いて、キリストはご自分の死を1粒の麦の死にたとえて語られたのです。



東側から見た現在のエルサレム市

・「一粒の麦」の背景

第一に、一粒の麦のたとえの背景について考えてみよう（20～22節）。

A．過ぎ越しの祭り

B．ギリシャ人の存在

C．すべての人に、
備えられた福音



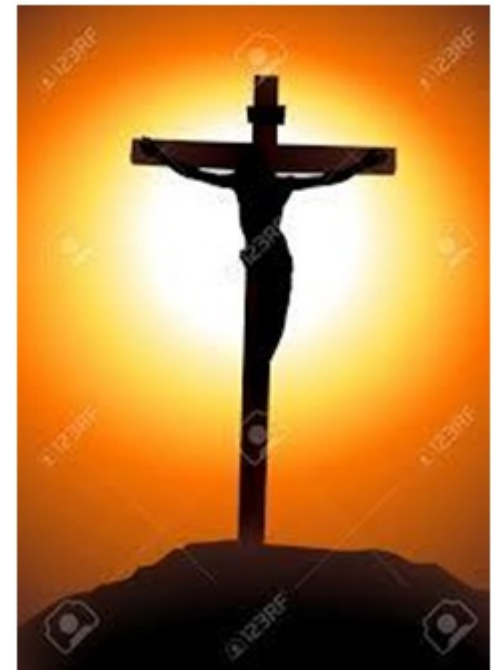
・「一粒の麦」の意味

第二に、一粒の麦の意味を考えてみたい（24～25節）。

24節

「まことに、まことに、あなたがたに告げます。一粒の麦がもし地に落ちて死ななければ、それは一つのみままです。しかし、もし死ねば、豊かな実を結びます」。

- ・ 「一粒の麦」の意味
 - A . 主キリストの十字架の死
敗北ではなく、勝利
 - B . 主キリストの十字架による、
豊かな実り
 - C . 私たちにとっての
一粒の麦とは



・ 「一粒の麦」がもたらす祝福

第三に、一粒の麦がもたらす祝福について考えてみたい（26節）

2つの約束

A．天国の約束

B．父なる神の愛

終わりに（結論）

- 1．キリストが一粒の麦として死んでくださった事実を偲びましょう。
- 2．今、恵みの中に生かされていることを喜び、感謝しつつ歩みましょう。
- 3．与えられる課題を信仰をもって乗り越えつつ、天国を目指して歩みたいものです。